

学力向上アクションプラン

重点取組分野	具体的取組
授業改善	・相互学習参観や研修等の実践を通して、教師の授業力向上を図り、より意欲的に生徒が学習に自ら取り組み、学力を定着させるように支援します。 ・生徒の授業評価を定期的実施し、小中一貫カリキュラムをもとに基礎・発展・補充を取り入れた指導を適切に行います。
担当	

学力向上に関わる本校の状況

(1) 学力に関わる児童生徒の実態
 全体的には横浜市の平均をやや下回る学力である。どの教科も基礎・基本の定着を図りながら、あわせて思考力・判断力・表現力を育成していくことが必要である。知識を相互に関連付けてより深く理解したり、問題を見いだして解決策を考えたりする「深い学び」の場が計画的に位置づけられていたか、各教科のこれまでの学習展開を振り返り、授業改善を進めていきたい。

(2) これまでの学校の取組状況
 全ての教科で基礎基本の定着に重点的に取り組んでいる。また、生徒が学習に見通しをもち、自らの課題を発見し、課題解決を図る取組を通して、学習の楽しさ、達成感を味わえる授業を展開を工夫している。



今年度の目標

○学習の基礎・基本を身につけさせ、知識を活用したり、探究したりする力を培い、学び続ける意志を育てます。

目標を実現するための具体的行動プラン

上半期	国語 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○一人ひとりが自分の問いをもち、他者と対話しながら、その問いを解決していく言語活動を意図的に位置づける。社会 ◆主体的に社会参画する姿勢 ○地域の課題に対し、学習した内容と関連付けて考え、よりよい解決に向けて他者と共同する学習を展開する。数学 ◆課題に対応する力 ○他者と関わって日常の事象を数理的に考察したり理論的に説明したりする数学的活動を積極的に展開する。理科 ◆メタ認知する力 ○実験の計画や事象の説明をする活動を積極的に取り入れ、仮設の議論や結果の共有、考察等において協働的に学び学習を振り返る場面を設定する。音楽 ◆お互いの表現を認め合い、さらに自分の考えを深化させる力 ○思いや意図をもって、自分なりのよりよい音楽表現を追求するとともに、音楽で表現することの楽しさを味わい、豊かな情操を育む。美術 ◆自分らしさを発揮しようとする姿勢 ○生徒自身が目指す表現を具現化するために、根拠をもってよさや美しさを考え制作することを重視した学習を展開する。保健 ◆自己肯定感 ○生徒が学習に見通しをもち、自らの課題を発見し、課題解決を図る取組を通して、運動の楽しさ、達成感を味わえる授業を展開する。技・家 ◆課題に対応する力 ○見方・考え方を働かせ、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、自分なりの最適な解決策を追求する活動を設定する。外国語 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を設定し、日常的・社会的で具体的な話題について表現し伝え合う学習過程の充実を図る。
下半期	国語 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○一人ひとりが自分の問いをもち、他者と対話しながら、その問いを解決していく言語活動を意図的に位置づける。社会 ◆主体的に社会参画する姿勢 ○地域の課題に対し、学習した内容と関連付けて考え、よりよい解決に向けて他者と共同する学習を展開する。数学 ◆課題に対応する力 ○他者と関わって日常の事象を数理的に考察したり理論的に説明したりする数学的活動を積極的に展開する。理科 ◆メタ認知する力 ○実験の計画や事象の説明をする活動を積極的に取り入れ、仮設の議論や結果の共有、考察等において協働的に学び学習を振り返る場面を設定する。音楽 ◆お互いの表現を認め合い、さらに自分の考えを深化させる力 ○思いや意図をもって、自分なりのよりよい音楽表現を追求するとともに、音楽で表現することの楽しさを味わい、豊かな情操を育む。美術 ◆自分らしさを発揮しようとする姿勢 ○生徒自身が目指す表現を具現化するために、根拠をもってよさや美しさを考え制作することを重視した学習を展開する。保健 ◆自己肯定感 ○生徒が学習に見通しをもち、自らの課題を発見し、課題解決を図る取組を通して、運動の楽しさ、達成感を味わえる授業を展開する。技・家 ◆課題に対応する力 ○見方・考え方を働かせ、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、自分なりの最適な解決策を追求する活動を設定する。外国語 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を設定し、日常的・社会的で具体的な話題について表現し伝え合う学習過程の充実を図る。